
日韓を敵対関係にするな

立憲フォーラム・戦争をさせない1000人委員会 共催

安倍政治を終らせよう9.19院内集会

9月19日(木) 午後5時～ 参議院議員会館1階 講堂

講師：平井久志（ジャーナリスト）

4年前の9月19日未明、戦争法（安保関連法）が成立、民主党（当時）の岡田克也代表は「憲法の平和主義、立憲主義、民主主義に大きな傷跡を残した」と安倍政権を強く批判しました。

国会前で同法の廃案をめざした多くの市民たちは、その後、野党共闘を支えながら、安倍改憲を阻止する活動を続けています。

私たち立憲フォーラムと戦争をさせない1000人委員会も、ほぼ毎月19日に院内集会を開き、戦争法の廃止と立憲主義の復権を訴えてきました。

11日に安倍首相は第四次再改造内閣を発足させましたが、記者会見で憲法改正は「自民党結党以来の悲願」とし、「必ずや成し遂げていく」と語り、安倍改憲を一層加速させる考えを表明しています。

この間安倍政権は隣国・韓国への対立と批判を強め、ヘイトとナショナリズムを煽る大変危険な動きをすすめています。私たちはこれらの動きに対抗する力を発揮し、出口なしの、憎悪の連鎖を断ち切らなければなりません。

私たちは4年前の怒りを思い起こし、あの時のエネルギーをはるかに越える市民の力を結集するとともに、立憲野党との緊密な協力をつくりあげて、安倍改憲を阻止し、朝鮮半島と日本に非核・平和をつくりだす責任があります。

その第一歩として、戦後最悪とも言われる日韓関係を敵対関係にしないためにどうすれば良いか、日韓関係に詳しいジャーナリストの平井久志さんから、お話をうかがいます。是非、ご参加ください。

無料です。午後4時半から入館証を配布します。

◆院内集会後の議員会館前抗議行動にも、ご参加ください。

午後6時30分～ 議員会館前 総がかり行動主催